

教育会だより

平成28年10月号

教育会あり方検討委員会発行

教育会ホームページアドレス

<http://www.ckm.janis.or.jp/~koushokukyouiku/>

更埴教育会夏期研修

参加者の感想が載っています。ぜひご覧ください。

教育を語る会 開催

テーマ「人と人とのつながり ～今 私大切にしているもの・こと～」

去る8月2日（火）に更埴教育会夏期研修「教育を語る会」が、杏泉閣を会場に開催されました。

10名の先輩の先生方にもご臨席賜り、参加者は総勢240名近くとなりました。

お弁当代の補助や分散会時のアイスクリームの差し入れも好評で、例年に負けず劣らず盛大に行われました。



大勢の参加者で埋まった大広間

パネルディスカッション



コーディネーターと4名のパネリストの皆様

本年度のパネルディスカッションも、テーマである「人と人とのつながり」を、4名のパネリストの皆様にお話いただきました。

比田井さんは「自分らしさを認め合う」、富田さんは「輝ける場探し」、市川さんは「苦しさに寄り添う」、そして郡のPTA副会長である金子さんは「地域」というキーワード

を通して、それぞれの体験から得た「大切なもの」を、具体的なエピソードを交えて熱く語ってください、フロアにいた私たちも思わず引き込まれてしまいました。それぞれ大切にされている内容は、私たち皆が納得できるものであり、自分はどのパネリストの方と一番近いのかなと考えながら聞かせていただきました。

講演会

演題 「江戸の街道から明治の鉄道へ」

本年度も、昨年度に引き続き、安茂里公民館長宮下健司先生のご講演でした。地元千曲市の歴史が詳しくわかる内容を、大勢の先生方が楽しみにしていました。A3版10枚にもわたる資料を参加者全員に用意していただいたり、当時の貴重な資料を持参いただいたりして、お



持参していただいた貴重な資料

話もたいへんわかりやすく、あっという間に時間が過ぎました。

特に、佐渡の金荷や銀荷の輸送ルートとして北国街道が重要であったことや、加賀藩の参勤交代では矢代宿で何度も泊まっていたことなどをお聞きすると、長野県人であることや千曲市

に関わっていることを誇らしく感じられます。きっと、参加された先生方も同じように感じられたのではないのでしょうか。



宮下健司先生

分散会

教育を語る会の一番の特色である「分散会」が、午後に行われました。学校も年齢も違う様々な先生方が一つの部屋に集まり、自分が大切にしていることや困っていること、パネルディスカッションの感想などを語り合いました。



人と人がつながり合った分散会

司会の先生が上手に話を向けてくれたり、話し易い雰囲気を作ってくれたりしたため、沈黙の時間はほとんどなく盛り上がりました。若い先生方の悩みに対して自分の経験からアドバイスをするベテランの先生や、話し合いの中で自分が大切にしていることが同じだと互いに親近感を持った先生、今までほとんど言葉を交わしたことのなかった先生方との語り合いは、新鮮であるとともに刺激的だったと思います。そして、参加された先生方とつながり合った貴重な時間でした。

懇親会

分散会終了後、ご来賓の先輩の先生方を交えて懇親会が行われました。丸テーブルに分かれて、お酌し合いながら和気あいあいと過ごしました。短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごすことができました。



懇親会の様子